第 49 回東日本実業団空手道選手権大会
少年少女の部　実施要綱

1. 目　　的

（1） 連盟傘下会員の地域貢献に伴う少年少女の健全育成と空手道技量の育成向上と心身の鍛練

（2） 少年少女からマスターズまで世代をこえた空手道技術交流と相互の親睦

2. 日　　時

平成 27 年 6 月 21 日【日】 午前 9 時～午後 5 時
（開場時間　審判・役員：午前 8 時 30 分　選手・観客：午前 9 時 00 分）

3. 場　　所

東京武道館　1F 大武道場、3F 第二武道場
住所：〒120-0005　東京都足立区綾瀬 3-20-1
TEL：03-5697-2111（代表）
【東京メトロ千代田線 『綾瀬』駅東口下車 徒歩 5 分】※詳しくは、案内図をご確認下さい。

4. 主　　催

一般社団法人 東日本実業団空手道連盟

5. 後援協賛

東京都、公益財団法人 全日本空手道連盟、全日本実業団空手道連盟、
西日本実業団空手道連盟、全自衛隊空手道連盟

6. 種　　目

（1） 組手競技個人戦

小学5・6年生 男子	小学5・6年生 女子
中学生男子	中学生女子

（2） 形競技個人戦

小学3・4年生男子	小学3・4年生女子
小学5・6年生男子	小学5・6年生女子
中学生男子	中学生女子

7. 参 加 費

（1） 個人戦　1 種目　￥2,000 円

※ 申込方法については、同封の第 49 回東日本実業団空手道選手権大会開催（通知）をご確認下さい。

8. 参加資格

（1） 東日本実業団空手道連盟 **加盟会員傘下に所属する少年少女**

（2） 東日本実業団空手道連盟 **加盟会員の指導者が**指導する少年少女

9. 試合規定

（1） 組手競技・形競技共に（公財）全日本空手道連盟空手道競技規定のジュニア・カデットルールに準用する。【形競技は、トーナメント・フラッグ方式】

（2） 組手競技の試合時間は、一回戦から決勝まで **1 分 30 秒フルタイム　6 ポイント差で、試合終了**となる。
引き分けの場合は、審判による旗判定にて勝負を決す。

（3） 組手競技には、10 セコンドルールを適用する。

（4） 10. 安全管理（1）の安全具は、競技中必ず着装をして下さい。

(5) 形競技は、下記の通りに実施する。

① 小学生

競技方法	演武人数	演武する形
一回戦～Best4 決めまで	2 名同時	撃砕(第 1・第 2)、平安・ピンアン(初段～五段)、同じ形を繰り返して演武しても可。
準決勝	2 名同時	(公財)全日本空手道連盟指定形(第 1・第 2)及びこれまで演武していない撃砕(第 1・第 2)、平安・ピンアン(初段～五段)
決　勝	1 名ずつ	これまで演武していない(公財)全日本空手道連盟指定形(第 1・第 2)及び撃砕(第 1・第 2)、平安・ピンアン(初段～五段)

② 中学生

競技方法	演武人数	演武する形
一回戦～Best4 決めまで	2 名同時	撃砕(第 1・第 2)、平安・ピンアン(初段～五段)、(公財)全日本空手道連盟指定形(第 1)、同じ形を繰り返し演武しても可。
準決勝	2 名同時	これまで演武していない(公財)全日本空手道連盟第1指定形又は第2指定形
決　勝	1 名ずつ	これまで演武していない(公財)全日本空手道連盟指定形(第 1・第 2)又は得意形

※ 指定形は、(公財)全日本空手道連盟空手競技規定に記載されている、指定形リストより形を選ぶ。

※ 得意形は、(公財)全日本空手道連盟空手道競技規定に記載されている、得意形リストより形を選ぶ。

(6)競技前にコート記録員より形名エントリー用紙を貰い、演武する形名を記入し提出する事。

(7) 三位決定戦は、行わない。

10. 安全管理

(1) 組手選手は、「拳サポータ【JKF認定品】」「ファウルカップ【男子選手・必ず道着の中に着用の事】」「胴プロテクター【胴プロテクターは、必ず道着の中に着用の事】」「ニューメンホー」「インステップガード【脛あて】」「シンガード【甲あて】「チェストガード【胸あて女子選手】」「健康保険証」を各自で準備の事。

※ 上記安全具は、高体連・学連・JKF認定品の何れかに該当するものとする。但し、WKF認定品を装備装着の場合は、赤・青を準備し着用の事。

『チェストガード』は、女子用胴プロテクターでも可。

※ 拳サポータは、下記の通りとする。

小学生:赤青リバーシブル拳サポータ

中学生:赤・青 拳サポータ

※ 上記安全具は、競技中必ず着装する事を義務付けます。【競技前、審判によるチェックを行います。】

※ 上記安全具及び服装【帯を含む】に不備がある場合、猶予時間【1 分間】内にに安全具及び服装の修正を行って下さい。

(2) 安全の為、硬質コンタクトレンズの使用は禁止とする。

(3) 大会ドクターを設置し、応急処置を行う。治療継続の場合は、事故報告書を救護席に準備致しますので、必要事項を記入の上大会事務局へ提出し、団体傷害保険対応の事。【事故報告書は、大会事務局に保管してあります】

11. 審判服装

半袖白ワイシャツ、ネクタイ【JKF認定品】、上着は紺、スラックスはグレーを基準とし、
審判シューズを使用して審判を行う。

12. 受付・会議

(1)選手受付は、大会当日 **午前 9 時 00 分**とする。【大武道場アリーナ内南側】

(2)審判員は、**午前 8 時 35 分**2階大研修室(い)・(ろ)に集合。【審判会議】

13. 表　　彰

優勝、準優勝、第三位、敢闘賞

※組手個人戦及び形個人戦は第3位まで表彰。 但し小学生はBest8 まで表彰。

※競技進行状況によっては、試合中に表彰を随時行う可能性があります。

14. そ の 他

(1) 加盟団体名【団体】の入ったプラカード(横:50 ㎝ 縦:20 ㎝ 柄:90 ㎝)を各自作成して大会当日持参する。

(2) ゼッケン【大会出場選手】は各自作成し、道着の背中に必ず縫い付ける事。
【テーピングによる貼付け及び安全ピンは不可】

※ ゼッケンの作成方法は、別紙を参照して下さい。

(3) **帯【赤帯・青帯】に関しては、組手・形に関わらず各自準備した帯を使用する事。【帯の銘柄の指定は無い】**

(4) 貴重品及び持ち物に関しては、各自で責任管理して下さい。
【大会当日は、置引き等に注意して下さい。】

(5) 女子更衣室は、大会当日ご用意致しますので、そちらを利用して下さい。
東京武道館の更衣室は、一般の方も利用致しますので、用意致しました更衣室を利用して下さい。【女子更衣室「2 階 大研修室 は」利用時間:午前 9 時～午後 3 時まで】

(6) 大会当日、選手練習会場として第一武道場【1階 柔道場】を用意しておりますので、練習は、第一武道場で行ってください。
通路等での練習は、一般利用者の通行のご迷惑となりますので、決して行わないように固くお願い致します。 **発見した場合は、注意喚起**致します。
尚、練習会場における帯等での場所の占有は、禁止致します。 発見した場合は、排除致します。

(7) アリーナへの立ち入りは、現在試合に参加している選手のみとし**試合の無い選手及び敗退した選手**は、速やかに観覧席に上がる事。 **アリーナ内に留まらない事。**

(8) **大会参加費の返金は、如何なる理由でも返金は、致しかねますので予めご留意下さい。**

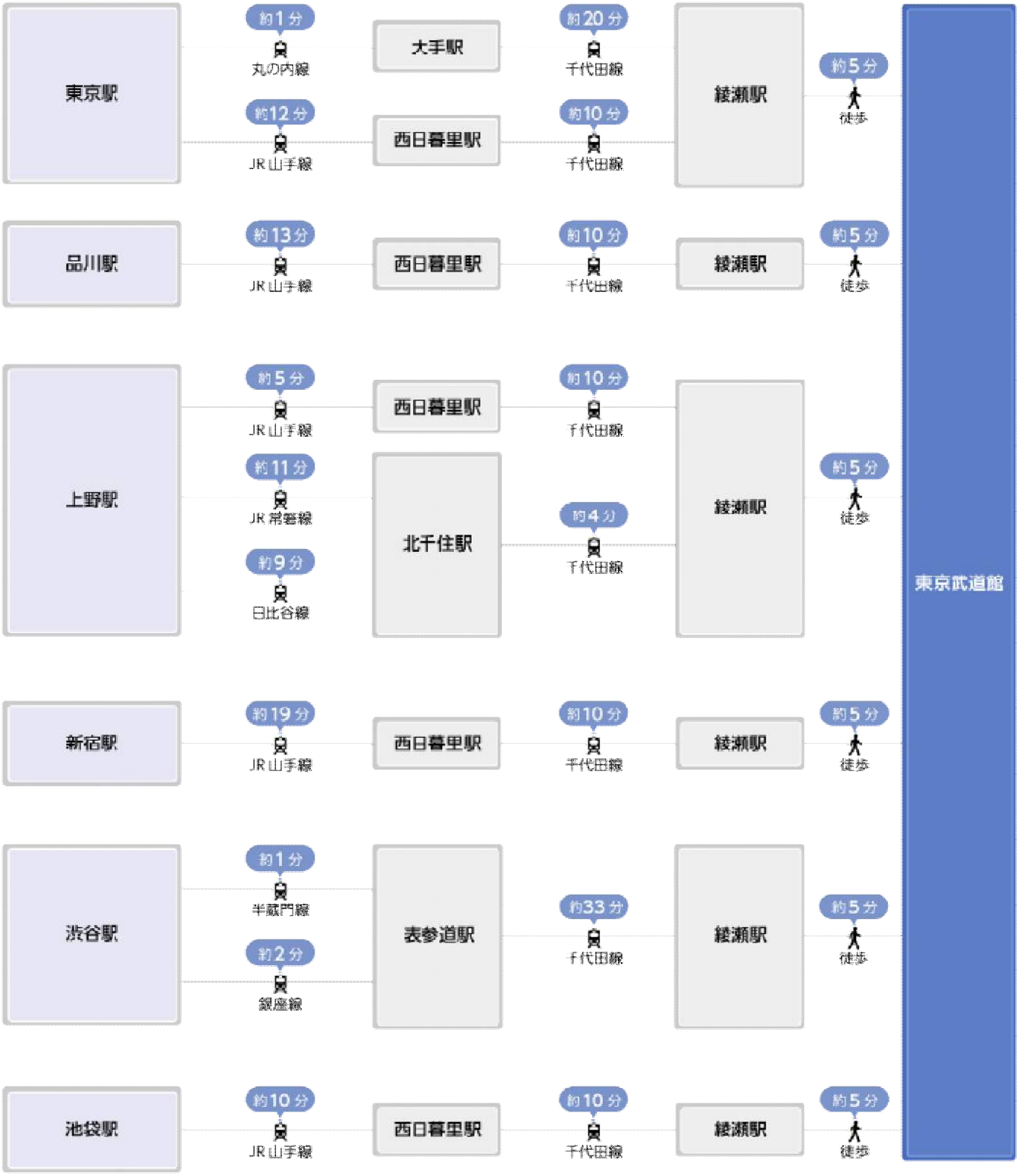
15. 案内図・交通アクセス

・綾瀬駅からの案内図

※大会当日、会場へは公共交通機関をご利用下さい。

東京武道館までの交通アクセス

電車利用の場合

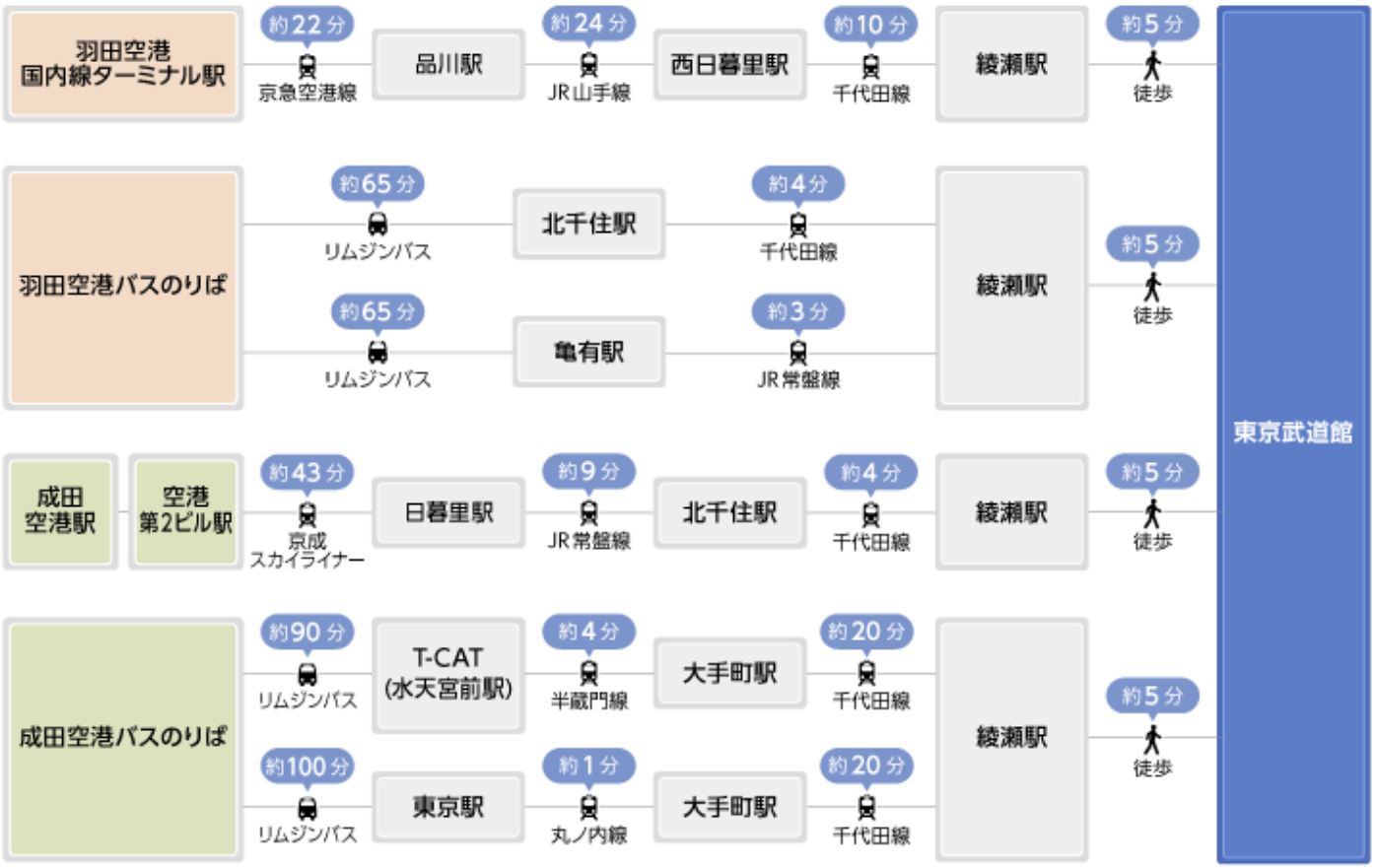


※所要時間は乗り換え時間を含みません。

バス利用の場合

※所要時間は乗り換え時間を含みません。

空港からの場合



※所要時間は乗り換え時間を含みません。

別紙

ゼッケン作成について【少年少女の部】

・背中ゼッケンについて

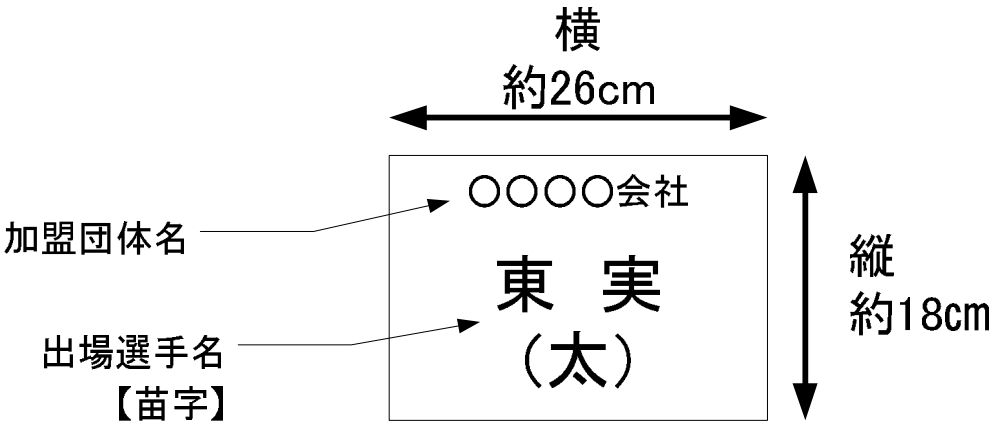
白地の布に上段に加盟団体名、下段に出場選手名の苗字を書いて下さい。
加盟団体内で、同じ苗字の選手がいる場合は、下の名前の１文字を括弧書きして下さい。
ゼッケンのサイズは、下図を参考にしてください。
背中ゼッケンは、必ず道着に縫い付けて下さい。 安全上、安全ピン等でのゼッケンの貼付けは、禁止致します。【テーピングでの貼付も不可】

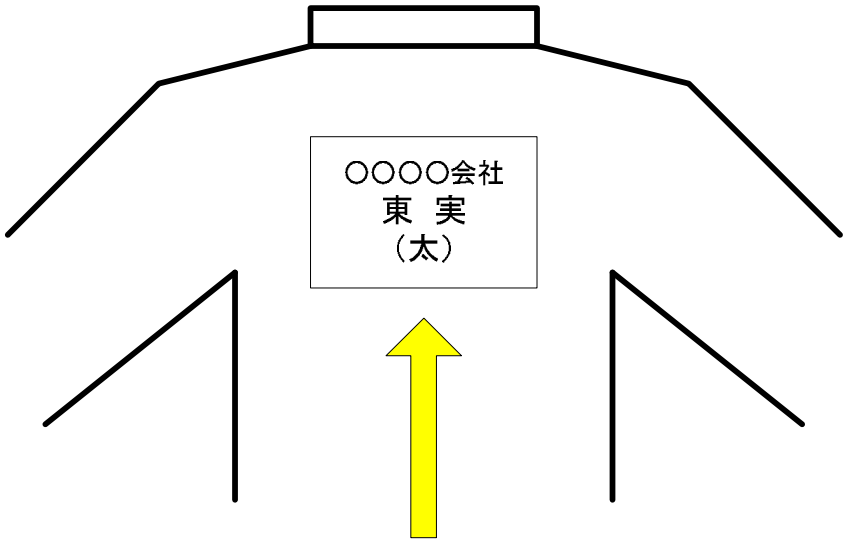
・胸章について

所属している道場で、道着にマーク等を刺繍している所もあると思いますので、加盟団体の胸章は、付けなくても良い。

☆背中ゼッケンサイズ

【ゼッケンサイズ：B5サイズ程度】





男子選手：黒文字
女子選手：赤文字